

広報 NASUKARASUYAMA

那須烏山

— No.63 —

2010
December

12

Public Relations Magazine
of Nasukarasuyama City

那須烏山市版事業仕分け	2
文化祭・健康福祉まつり	4
地上デジタル放送	6
とちぎの子ども育成憲章	9
那須烏山市消防団通常点検	13
民生委員・児童委員	15
まちの話題	18
インフォメーション	20



天平衣装でミニ行列(11月13日、市文化協会合併5周年記念事業)

市民よる事業仕分けを実施



『これは単なるセレモニーではありません』

中村会長
あいさつ



『いよいよこの日が来たかという思いです。今までにない行政と市民との接点、試み。行政と市民のベクトルを共通の方向に向かわせるお手伝いをしたい。』

■ **仕分けまでの経緯**
平成22年6月29日、大谷範雄市長は、公募で選ばれた市民13人と

■ **目的は**
財政状況が厳しいなか、こども手当などで、国・地方の二重行政の無駄を市民目線でチェックを行い、平成23年度予算編成に反映させることを目的に事業仕分けが実施されました。

- 学識者1人の14人からなる那須烏山市総合政策審議会(宇都宮大学国際学部教授中村祐司会長)に対し、市重要政策のあり方について次のとおり諮問しました。
- ①市総合計画後期計画等のあり方について
 - ②市行財政改革アクションプランのあり方について
 - ③市単独事業のあり方について

平成22年11月4日、市役所烏山庁舎第4会議室において、市長が特に検証が必要と判断した10事業について「那須烏山市単独事業に係る事業仕分け」が行われました。

この日は、午前10時から仕分けがスタート。1事業30分程度で進められ、採決は挙手による決定ではなく、今後どのような方針を進めるべきかを仕分け人が判断し、それぞれ項目別に投票。集計したものを結果として検討材料とする本市独自の手法を用いました。



意見を述べる委員
(上/下)



の3項目からなるものです。
 ③市単独事業のあり方については、仕分け手法を用いて事業を調査・審議することを審議会に諮問しており、これを受けて審議会が実施したものです。

傍聴者の声

- ・テキパキとしてすばらしい。
- ・審議会の委員が仕分け人となることに意義があると思う。
- ・市民目線で討論されることは非常に良いこと。
- ・仕分け人がしっかり勉強していた。
- ・意見交換的な場面も見受けられた。

仕分けの現場



仕分け後は
 市は、仕分け結果を踏まえて市の方針を決定。可能なものは平成23年の当初予算編成方針に反映することとしました。

事業仕分評価シート集計表 (14人の仕分け人の投票結果)

No.	事業名	廃止	市以外が実施		市が実施			計	仕分け人からの主な意見
			国県	民間	現行どおり	要改善	民間(市の責任)		
1	定住促進対策事業	4				9	1	14	人口減少に歯止めはかかっているのか。制度が魅力的な制度になっているのか。
2	若者交流事業費	6				4	4	14	民間の方が柔軟に実施できるはず。本当に良い事業なのか。
3	操法大会費(消防団活動費)	3			3	8		14	補助金の使途は。本当に必要なものなのか。目標設定しないと参加するだけになるのでは。
4	チャイルドシート購入助成費	13		1				14	廃止しても良い時期では。リサイクルする仕組みを考えては。
5	こんにちは赤ちゃん祝金支給事業	8	1			5		14	第2子からの支給に疑問を感じる。子ども手当てと重複しているのでは。
6	中学生海外派遣事業	4	1		1	6	2	14	教育効果の評価分析は。双方向の交流を働きかけてるべき。
7	奨学資金運営費	3			4	7		14	給付する目的や成果を明確にするべきでは。受給者が市内に残れるようにしては。
8	産学連携(共同開発・販路開拓)促進事業	1	2		1	7	3	14	国県の制度で十分では。交付金の使途について検証しているのか。
9	企業誘致事業				3	11		14	本市の不利な点を有効利用する考えは。企業誘致推進委員の効果は。
10	住宅用高効率給湯器設置費補助金交付事業	4	2		3	5		14	エコキュートを選択した理由は。環境対策ではなく経済対策ではないのか。

◎廃止・・・不要である(自治体・民間のいずれも、実施する必要がない)

◎市以外が実施・・・国、県が実施すべき

・・・民間に移管し民間の責任で実施すべき

◎市が実施・・・市が現行どおり直接実施すべき

・・・市が直接実施するが改善すべき点がある

・・・民間に委託等を行い間接的に実施すべき(市の責任のもと)



芸術の秋、文化の秋

愛好家の作品や演舞などが一斉公開

平成22年度那須烏山市

文化祭

市民による芸術・文化活動の発表の場となっている那須烏山市文化祭が10月23日と24日を中心に、烏山体育館と烏山公民館を主会場として開催されました。



烏山公民館で行われた芸能大会。

体育館内では、市民及び文化協会員から募集した文芸や書美術、工芸、写真、華道に、市内の保育園や幼稚園・小・中学校、特別支援学校からの作品を加えた1422点あまりを展示。小学校展示コーナーに並ぶユニークな作品を見て回る来場者からは、自然と笑みがこぼれていました。また、同会場内では山野草展も同時開催。これらの作品展に併せて行われた生け花や押し花、書道の体験教室には多くの市民が参加し、先生からアドバイスを受けながら作品づくり挑戦していました。

公民館では、民謡、舞踊、詩吟などによる芸能大会や本格的な茶会が開催され、多くの愛好家が来場。優美な舞や茶席の雰囲気などを楽しんでいました。

10月23日から25日には盆栽展が山あげ烏章館で、菊花展が11月3日から6日は山あげ会館前、6日と7日には保健福祉センター駐車場で、また、小菊盆栽展が山あげ烏章館において11月5日から10日かけて行われました。

10月24日には囲碁大会がやすらぎ荘で開催されました。

今年の文化祭は、すべての事業を併せて約2千人の来場があり大盛況のうちに幕を閉じました。



真剣に山野草を見る来場者。



園児の絵も出展。



短歌の作品コーナー。



大好評の生け花体験。



生け花を楽しむ来場者。



芸能大会で踊りを披露。



つい足を止めてしまう生け花コーナー。

多くの来場者でにぎわう会場
楽しみながら健康を考える

第5回那須烏山市

健康福祉まつり



健康体操。

赤ちゃんトコトコ
コンテスト(3枚)。



健康度チェックをする来場者。



電気自動車の展示・試乗会。



人気の各種模擬店。



今年も大人気の苗木配布。



只今、クイズに挑戦中。



真剣勝負！オセロ大会。

11月7日、市民の健康と福祉への関心を高め、年齢や障がいを越えて交流の輪を広げることを目的に、市制5周年記念第5回健康福祉まつり（健康福祉まつり実行委員会主催、青木一夫委員長）が、那須烏山市保健福祉センターで盛大に開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

「健康はみずから歩く一歩から、心で結ぼう福祉の輪」をスローガンに開かれたまつりには、市内のボランティア団体など40団体が、作品の展示販売や各種模擬店を出店。また、健康福祉体験・啓発交流コーナーでは、車イス体験やキャンドゥーイ、バルーンアートなどが行われ、盛りだくさんの内容となりました。

センター内では、健康づくりコーナーや食育コーナー、リラックスルームでの癒し体験、骨密度検査などについて、多くの市民が楽しみながら健康について考えました。

センター内では、健康づくりコーナーや食育コーナー、リラックスルームでの癒し体験、骨密度検査などについて、多くの市民が楽しみながら健康について考えました。

また、緑化推進のために、ヤマモトブルーベリーの苗木750本の無償配布も行われ、会場には長蛇の列ができました。

また、市内の老人ホームや障害者施設などの作品展示や即売コーナー、輪投げやオセロ大会なども大好評。健康体操では、青空のもと、スタッフや来場者などを巻き込み、多くの人が体操をしました。

また、市内の老人ホームや障害者施設などの作品展示や即売コーナー、輪投げやオセロ大会なども大好評。健康体操では、青空のもと、スタッフや来場者などを巻き込み、多くの人が体操をしました。

センター内のホールでは、行政相談、介護教室を開催。また、かわいらしい赤ちゃんによるトコトココンテストには23組の赤ちゃんと保護者が参加、元気にゴールしたり途中で床に伏せてしまう赤ちゃんなど、微笑ましい光景が見られました。

また、市内の老人ホームや障害者施設などの作品展示や即売コーナー、輪投げやオセロ大会なども大好評。健康体操では、青空のもと、スタッフや来場者などを巻き込み、多くの人が体操をしました。

また、緑化推進のために、ヤマモトブルーベリーの苗木750本の無償配布も行われ、会場には長蛇の列ができました。

なお、当日のバザーや模擬店などの収益金は、社会福祉協議会の善意銀行に寄付され、福祉団体の活動費に充てられます。

いそいでください!!

アナログ放送終了まで あとわずか

12月24日鳥山向田中継局が新たに開局



本誌5月号で、地上デジタル放送に関する特集記事を掲載し、市内における地デジ難視聴世帯の現状及び難視聴解消に向けた具体的取組みについてお知らせしました。しかし、その後の現地調査の結果、新たに19地区460世帯が難視聴世帯であることが判明し、本市における難視聴世帯は合計33地区約1200世帯にまで大幅に増加しました。

平成23年7月のアナログ放送終了まであとわずか。一刻も早い対応が求められております。改めて、地上デジタル放送難視聴解消に向けた具体的取組みについてお知らせいたします。

■鳥山向田中継局の開局

12月24日より、鳥山向田中継局が新たに開局し、地上デジタル放送の運用が開始されます。これまで宇都宮、矢板、馬頭、神長、志鳥の各中継局から地上デジタル放送を良好に受信できない世帯については、今回の開局により大幅な難視聴の解消が図られる見込みです。

◆難視聴世帯の解消に向けて

しかし、向田中継局が開局しても、難視聴が解消されない世帯が多数発生することが想定されます。国では、アナログ放送が終了するまでの短い期間で効率的な難視聴解消を図るため、衛星を利用

した難視聴対策(セーフティネット)を推進しております。但し、セーフティネットの利用は平成27年3月までの暫定措置で、この暫定期間において恒久的な地デジ対策が図られることとなります。

◆セーフティネットの利用条件

セーフティネットを利用するためには、総務省が管理するホワイトリスト(地デジ難視聴対策衛星放送対象リスト)に登録されることが条件となります。

登録されるためには、「デジサポ栃木028-333-3333」に受信調査を依頼し、地上デジタル放送が受信不可であることを明らかにする必要があります。

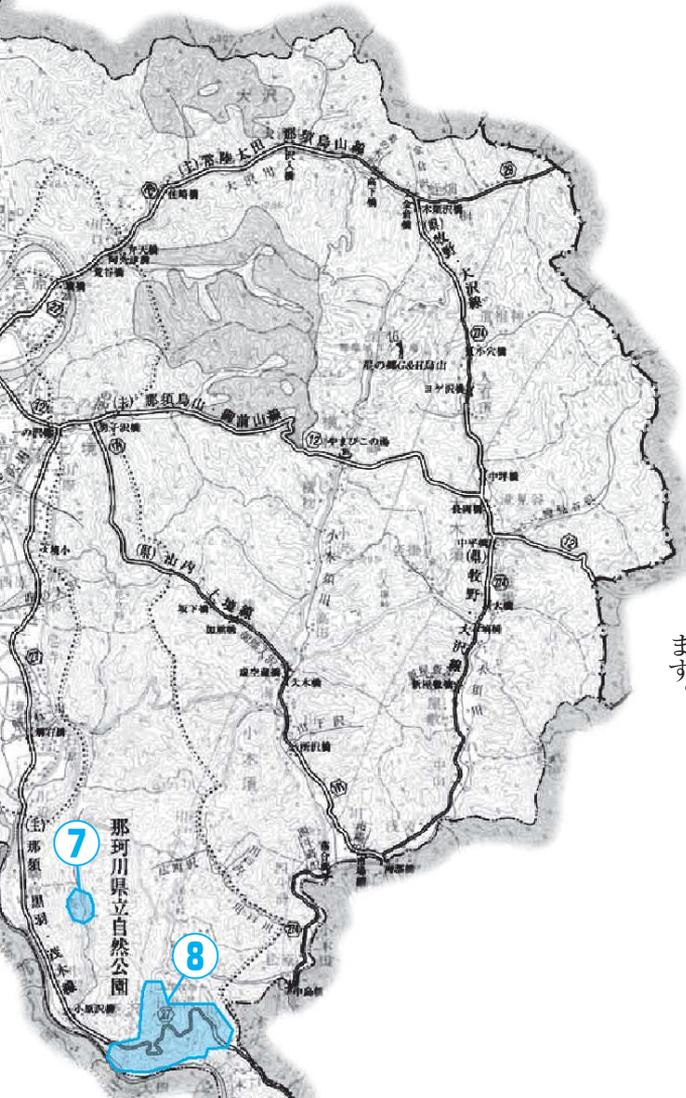
調査の結果、難視聴世帯である場合には、デジサポ栃木から総務省に状況報告され、ホワイトリストに登録されます。

登録された世帯には、社団法人デジタル放送推進協議会(通称Dpa)の担当者が各世帯を訪問し、利用申請を配布します。

詳しくは、Dpa ☎0570-08-2200

◆セーフティネット対象地域

本市における11月末日時点でのセーフティネット対象地域は7ページの図1のとおりです。「その他地域」に該当し、地上デジタル放送の受信ができない世帯は、デジサポ栃木による調査を至急受けてください。



デジサポ 栃木

「地上デジタル放送受信」へのきめ細やかな支援を行います。アナログ放送を見ている方・まだ地デジに移行していない方

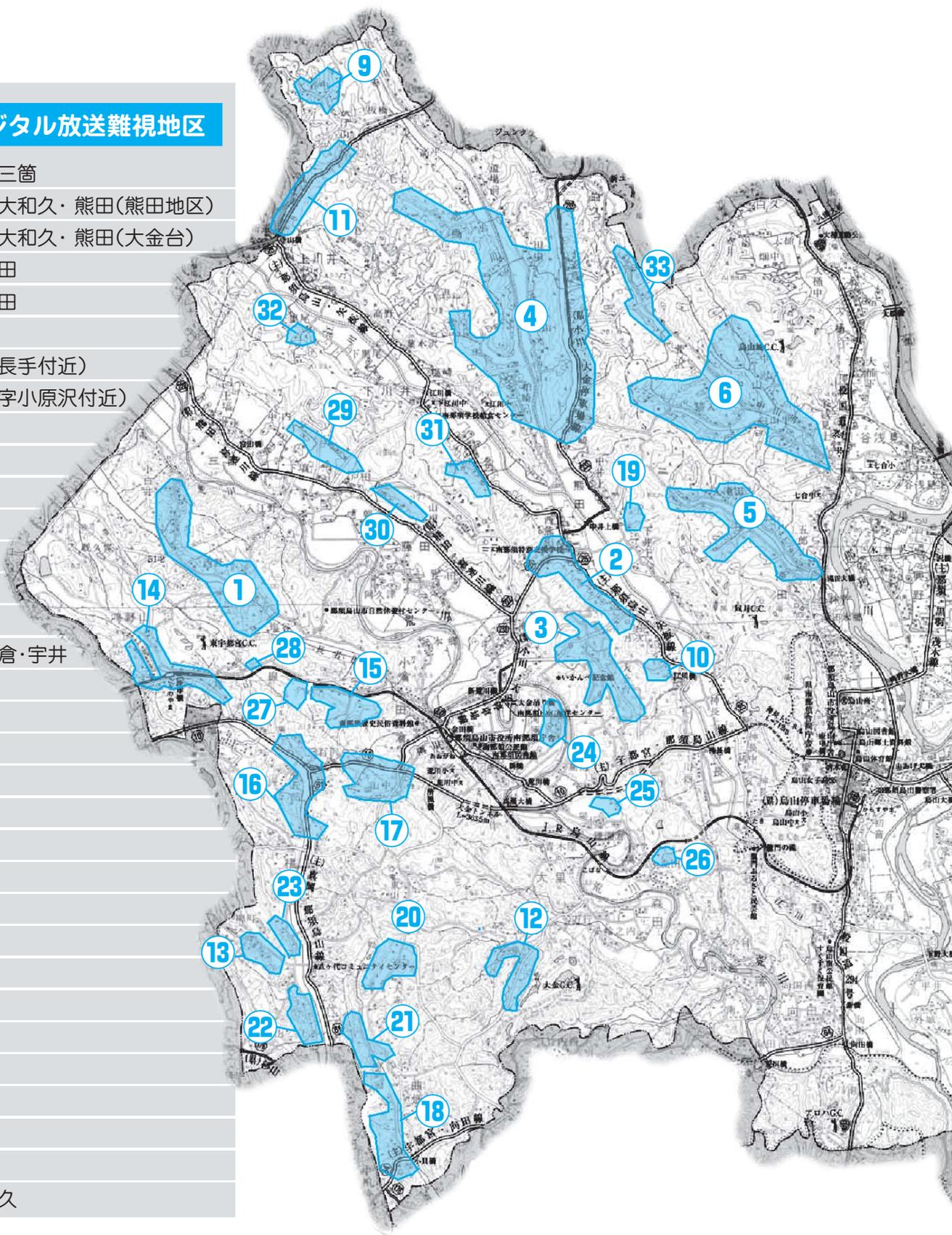
電話急げ! **デジサポ栃木へ**

電話 **028-333-3331**

受付時間 平日(月~金) 午前9時~午後9時
土・日・祝 午前9時~午後6時

地上デジタル放送難視地区

- ① 小白井・三箇
- ② 月次・南大和久・熊田(熊田地区)
- ③ 月次・南大和久・熊田(大金台)
- ④ 志鳥・熊田
- ⑤ 滝田・熊田
- ⑥ 中山
- ⑦ 下境(字長手付近)
- ⑧ 小原沢(字小原沢付近)
- ⑨ 志鳥
- ⑩ 月次
- ⑪ 上川井
- ⑫ 曲田
- ⑬ 八ヶ代
- ⑭ 鴻野山
- ⑮ 宇井
- ⑯ 福岡・小倉・宇井
- ⑰ 田野倉
- ⑱ 曲畑
- ⑲ 熊田
- ⑳ 曲畑
- ㉑ 曲畑
- ㉒ 八ヶ代
- ㉓ 八ヶ代
- ㉔ 小河原
- ㉕ 高瀬
- ㉖ 森田
- ㉗ 宇井
- ㉘ 小倉
- ㉙ 三箇
- ㉚ 藤田
- ㉛ 下川井
- ㉜ 上川井
- ㉝ 中山・白久



【図1】

セーフティネット対象地域	現在の取り組み
① ② ④ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉗ ㉘ ㉛ ㉜ ㉝	既にホワイトリストに登録された地域。利用申請書が配布されていない世帯は、Dpaにお問合せください。
③ ㉖ ㉙ ㉚	烏山向田中継局の電波状況を調査中。難視聴世帯に該当すると、Dpaから利用申請書が配布されます。
⑤ 及び上記以外の「その他地域」	烏山向田中継局開局後も難視聴が解消されない場合は、至急「デジサボ栃木」に現地調査を依頼してください。

山あげ行事のDVDを市に寄贈

烏山山あげ保存会

11月9日、烏山山あげ保存会の島崎利雄会長が市役所を訪問し、昨年の山あげ行事を記録したDVD 100枚を市に寄贈しました。

これは同保存会が行事の保存及び継承と地域文化の発展のために今回500枚制作しました。

島崎会長は「山あげ行事の一連の流れが分かるように編集してあります。市で有効活用してください」と話してくれました。



DVDの販売に関する問い合わせは市観光協会 ☎84-1977 まで。



DVDを寄贈する島崎会長(右側)

こころの健康サポーター養成講座

11月2日、保健福祉センターでこころの健康サポーター養成講座が開催され、市民16人が受講しました。

この講座は、こころの悩みを抱えている市民が増えている中、その方々を支える市民サポーターを養成することを目的としています。

第1回目の開催となったこの

日は、自治医科大学教授で栃木県自殺対策連絡協議会長の中村好一教授から「こころの健康を保つためには」の話があり、受講者は熱心に話を聞いていました。

受講者の高津戸千代子さんは「悩みを抱えている人の深刻さが分かりました。うまく話を聞いてあげられるようになりたい」と話してくれました。



講演をする中村教授。

この講座は計5回開催され、終了後は地域のサポーターとして活動していただくこととなります。

防災協定を結ぶ和光市と

小学生がサッカーで交流



11月3日、市と防災協定を締結している埼玉県和光市の少年サッカーチームが市を訪問し、大桶運動公園で市内のチームなどと親善試合を行いました。

大会は市と那珂川町でつくる南那須少年サッカー連盟(三森文徳会長)が主催。那須烏山市が後援となり市と防災協定を結ぶ和光市、また隣接の那珂川町との親睦・交流を深めることを目的に開催。開会式には、同サッカー連盟三森会長をはじめ大谷範雄市長、和光市から松本武洋市長などが出席しました。

和光市の5チームと那須烏山市から4チーム、那珂川町から1チームが参加。選手たちは、ハツラツとしたプレーを展開し、すがすがしい汗を流していました。また、会場内では参加した小学生や保護者など約500人が互いに交流を深めていました。

昼食時には、興野農産物直売所の会員が巨大鍋で調理したすいとんを無料で振る舞い、参加者にとっても喜ばれていました。



真剣勝負！サッカー交流試合(写真上/右)。

未来へつなぐあなたの納税

市町村税徴収強化月間2010冬

◆全県下一斉の取組

納税の公平と税収の確保を図るため、11～12月を「市町村税徴収強化月間」として、栃木県との協働により、全県下一斉に徴収の強化に取り組みます。

◆三位一体改革と税源移譲

平成19年度から、三位一体の改革により国からの補助や負担金が削減され、その分が住民税(地方税)に移し替えられました。しかし、財源ではなく税源の移譲なので、住民税の収入率が低いと、那須烏山市の歳入は少なくなってしまう(※住民税が増えた分、所得税は減っています)。このことは、那須烏山市の予算に占める市町村税の割合が、大きくなったことを意味しています。

税収が確保できない場合、予定していた事業が行えなくなったり、必要な住民サービスの提供に支障をきたすことになります。

◆一人ひとりが那須烏山市を支える

これからは、市民のみなさん一人ひとりが、これまで以上に重要な役割を担うことになります。国ではなく、納税者であるみなさんが自分たちの市を支えていくことになるのです。

◆自主的な納付

那須烏山市では、自主的な納税を期待しています。期限を過ぎて納付がない場合は財産の滞納処分(差押・公売など)をしなければなりません。差押財産の調査のため、滞納者の住居や事業所の搜索、自動車差押のためのタイヤロック(写真)をすることもあります。滞納処分をしなくてもよいように、みなさんの自主的な納税をお願いします。



那須烏山市では税収確保に向け、次のような取組を行っています。

納税相談：市町村税を納期限内に納めることが困難な人の相談を受け付けています。

納税催告：納期限を過ぎて納付がない人に対し、督促状・催告書等の送付、電話催告、自宅訪問、勤務先訪問を行います。

財産調査：滞納者の財産について、官公署、金融機関、保険会社、通信機関等に対し調査を行います。

給与調査：滞納者の給与を差押するため、勤務先に対し給与の調査を行います。

差押処分：不動産・預貯金や生命保険、給与のほか自動車等の差押を行います。差押後も納付されない場合、差押財産の公売・取立を行います。

【問い合わせ】税務課 管理収税係 ☎0287-83-1114

大人からのメッセージ

とちぎの子ども育成憲章

次代を担う栃木の子どもたちが、心豊かであくましく成長することは県民全ての願いです。しかし、現在、懸念されている家庭や地域の教育力の低下や、ますます希薄になる人とのふれあいやつながりに加え、児童虐待や若年無業者の増加など、子ども・若者を取り巻く環境は年々厳しくなっています。

青少年が心身ともに健全に成長していくためには、親はもとより周りの大人がより積極的に子どもの成長に関わっていく必要があります。

そこで栃木県では、子どもたちを育成していく上での基本となりました、一人ひとりが実行していくための基本理念や行動方針として、「とちぎの子ども育成憲章」を今年2月に制定しました。

とちぎの子ども育成憲章

明日を担う子どもたちが 夢と希望を持ち
心豊かでたくましく成長することは 県民すべての願いです

わたしたちは 子育てに積極的にかわり
子どもたちをみんなで育てていく決意を込め ここに憲章を制定します

わたしたちは

- 1 子どもたち一人ひとりを尊重し 命を大切にします
- 1 子どもたちとのかかわりを深め
思いやりの心をはぐみます
- 1 子どもたちとともに 学び 喜び 励ましあい
社会の一員としての自覚を育てます
- 1 一人ひとりが子どもたちの手本となるよう行動します
- 1 とちぎの豊かな自然 伝統 文化を守り
子どもたちに引き継ぎます

平成22年2月9日
栃木県

つくし幼稚園で園外保育

介護老人施設を訪問

11月5日、つくし幼稚園(羽石典子園長で、年長組の園児が園外保育の一環として「介護老人施設」を訪問しました。

これは、園児たちが介護老人施設を訪問することにより、お年寄りをいたわる気持ちを学んでもらうことを目的に行われました。

この日、園児たち38人は愛和苑と南那須老人保健施設を訪問。お年寄りを前に歌やダンスを披露しました。

また、園児たちから肩たたきや手作りのプレゼントを貰うと、お年寄りの中には嬉しさのあまり涙



歌のプレゼントをする園児。

する姿が見られました。

南那須老人保健施設の入所している80代の男性は代表して「来てくれてありがとう。お父さんや母さんの言うことを聞いて、元気に大きくなってください」と優しい口調で園児たちにお礼を述べました。

すくすく保育園児がイモ掘り体験

10月27日に、すくすく保育園の3歳から5歳までの園児57人が、野上にある渡辺健寿さんの畑でイモ掘りを体験しました。

園児たちは小さな手で大きく実ったサツマイモを掘り起こしては「とれた、とれた」と先生に報告していました。泥だらけになった園児たちは、自分で収穫したサツマイモを袋いっぱいに入れて持ち帰りました。



まだまだ掘らなきゃ。



つくし幼稚園で おじいちゃんおばあちゃん参観



11月1日と2日、つくし幼稚園で園児のおじいちゃんとおばあちゃんの参観が行われ、園児たちは楽しいひと時を過ごしました。

同園で初めてとなるこの催しは、おじいちゃんやおばあちゃんとふれあい、関わりを持つことで、園児たちが感謝の気持ちを持つことをねらいに開催されました。

当日は、園児から歌やお遊戯のプレゼントや、一緒に歌を歌うなど、笑顔が絶えないひと時となりました。

この日、千葉県船橋市から駆けつけた石倉由美ちゃんのおじいちゃんおじいの矢作康弘さんは「孫に会いたくて新幹線で飛んで来ました。孫と遊べて楽しかった」と終始笑顔で答えてくれました。

つくし幼稚園で人形劇鑑賞

かわいい演技に子どもたち大喜び

ここにこ保育園(神長喜美子園長)で11月19日の午前中、同保育園の園児と子育て支援センターさらさらの子どもたち、一般参加の親子30組が合同で、劇団こぐま座(千葉県松戸市)による人形劇を鑑賞しました。

初めに子どもたちは、ぬいぐるみ劇「ピノキオ」を鑑賞。悪役が出てくると、「いっちゃだめ」とピノキオに声をかける子どもたち。会場いっぱい駆け回るピノキオに釘付けになったり、人形たちのひょうきんな動きに笑いが起きたりと、夢中になって観ていました。



ぬいぐるみ劇「ピノキオ」。

劇が終わると、ゴリラのゴン太が登場。ゴン太が踊る華麗なダンスに子どもたちは大喜び。ゴン太と一緒にじゃんけん大会をしたり、劇団のお姉さんの歌に合わせて手遊び体操を楽しんだり、元気に体を動かしました。

最後にゴン太やピノキオたちと握手をしてふれあい、子どもたち



園児に大人気のゴン太。

ちみんなどで「またね!」と大きな声でお別れしました。

つくし幼稚園と烏山幼稚園の園児も人形劇を鑑賞。

19日の午後、つくし幼稚園(羽石典子園長)でも劇団こぐま座による人形劇を鑑賞しました。この日は烏山幼稚園(渡辺喜代子園長)の園児も一緒に鑑賞。両幼稚園間の交流も兼ね合同で開催したものです。

鳥山小学校とすくすく保育園交流が広がる

11月5日、鳥山小学校1年1組の児童32人が、生活科の授業の一環ですくすく保育園を訪れ、園児と交流を深めました。

園児の佐藤聖奈ちゃん(5才)は「お兄さんやお姉さんは歌が上手です。来年小学校に入学するのが楽しみです」と笑顔で答えてくれました。

この校外学習は、園児との交流を通して、自分の成長を気づかせることがねらい。最初は緊張気味だった児童たちでしたが、歌やダンスの披露、カードめくり、輪投げ等のゲームで遊んでいるうちに、すっかり打ち解けて仲良くなり、お兄さん、お姉さんのようにふるまう児童のほほえましい姿が見られ、園児とのふれあいを楽しんでいました。



歌を歌う児童たち。

七合保育園でみかん狩り

11月17日、七合保育園(小川久美子園長の園児27人は、国見の小森義男さんが経営する国見山みかん園を訪れ、みかん狩りを楽しみました。

「甘い」「おいしいね」と言いながら美味しそうにはおぼっていました。

このイベントは、園児たちに自然にふれあう機会を増やそうと始められ、今年で5回目となります。園児たちは、たわわに実ったみかんの木を前に大はしゃぎ。先生の注意を聞いた後、それぞれみかんを木から採って味見し、口々に



みかん狩りを楽しむ園児たち。

いつもお仕事ありがとうございます

宮原保育園児からプレゼント



11月18日、勤労感謝の日を前に、宮原保育園さくら組の園児15人が市役所を訪れ、日頃の感謝の気持ちを込めたプレゼントをしました。働く人のためにと、園児たちが一生懸命作ったプレゼントは来年度のカレンダー。始めは、緊張していた園児たちも「いつもお仕事ありがとうございます」と言って、市長にプレゼントを渡すとほっとした様子でした。



た。「みなさんの元気をもらってがんばります」と笑顔で答えた市長。市長室は笑顔と優しさでいっぱいでした。

ぼくドラえもん

鳥山幼稚園に遊びに来たよ

10月25日、鳥山幼稚園に、子どもたちに人気のキャラクターのドラえもんがやって来ました。

園児たちは、ドラえもんの突然の訪問にびっくりしながらも

大喜び。手をつないだり、一緒に歌を歌ったりと終始大はしゃぎでした。

園児からドラえもんはニコニコと喜んだドラえもんはニコニコと喜んでいました。

実はこれ、テレビ番組のイベントに、幼稚園に通う堀江一世君(6歳)が応募したところ見事当選。「ぼくが通っている幼稚園が今年でなくなってしまうからきてほしい」というメッセージに答えて実現したものです。



ドラえもんを歌を歌う園児たち。

一世君は「ドラえもんが来たときはびっくりしたけど、すぐくうれしかった」と興奮冷めやらぬ様子で話してくれました。ドラえもんとは遊んだ園児たち。一生忘れられない思い出ができたことでしょう。

※この模様は12月3日の番組内で放送されました。

給食で地産地消 お肉おいしいね♪

市は10月29日、市内の全小中学校の給食に、地元で生産された牛肉を使った料理を提供する「地元和牛食材提供事業」を実施しました。

これは、市内で生産された牛肉の利向上と供給の増加、地産地消及び食育の推進を目的に行われたもので、この日のメニューは、牛肉をたっぷり使用したビーフシチューの他に、米粉パン、こぶしが丘牛乳、大根サラダ、梨の5品。県内産の梨以外は全て那須烏山市産という地産地消の献立となりました。

七合小学校3年生の佐藤漢くんは「ステーキのようなお肉でおいしかった。また食べたい」と笑顔で話してく

れました。

この日、ビーフシチュー2500食分に使用した牛肉は、三箇の横山定男さんが育てた黒毛和牛で、最高の肉質として認められたブランド「とちぎ和牛」。市では今年度中にもう一度、この事業を実施する予定です。



おいしそうにほおぼる七合小の児童。

平成22年度子ども料理コンクール 永山さんアイデア賞受賞！

栃木県食生活改善推進連絡協議会主催の「子どもの料理コンクール」が開催され、烏山小学校6年の永山楓奈さんが出品した「わたしの元気モリモリ弁当」が、4位に相当するアイデア賞を受賞しました。

コンクールは県内の小学4～6年生が出品。テーマは「自分のための手作りお弁当とう」。最終審査は、自分が考えたお弁当をひとり2人分作る他に、野菜が100g以



受賞したお弁当(上)と笑顔の永山さん(右)。



上使っているか、身近な食材を使っているか(1人分500円以内)、1時間程度で作れるか、栄養バラ

ランスはどうかなど、厳しい基準となっております。

「地元の野菜を使って栄養バランスを考えました。お母さんの大変さがわかりました」と永山さん。子どもたちが自分で食事のメニューを考え、それを実際に作るというこのコンクールは、これから生きていく上で必要な力を身につける事ができる、とても素晴らしいものです。

永山さん、これからもおいしい料理を作ってくださいね。

第5回 食育プチ情報

「冬至にかぼちゃとゆず湯??」

冬至(毎年12月22日頃)は、1年中で最も昼が短く夜が長い日です。この日はかぼちゃを食べてゆず湯に入り、無病息災を祈るとい昔ながらの風習があります。

かぼちゃの収穫は夏ですが、長期保存が効くため、野菜が少なくなる冬の貴重な栄養源として重宝されてきました。かぼちゃに多く含まれるカロチンは、体内でビタミンAに変わり肌や粘膜を丈夫にし、抵抗力をつけてくれます。「冬至にかぼちゃを食べると風邪をひかない」と言われるのはそのためです。一方、ゆず湯に入る風習は、湯につかって病を治す「湯治」と冬至の読みにかけています。ゆず湯に入ると、美肌効果や体が温まって風邪をひかないとも言われ、ゆずのいい香りは、リラックス効果があります。

年越し前の冬至にかぼちゃを食べ、ぽかぽかゆず湯に入って、寒い冬を元気に乗りきりましょう。

七合小学校で

食育活動についての 研究発表会

11月1日、七合小学校を会場に「栃木県小学校教育研究会保健安全教育研究大会南那須大会」が開催され、県内から関係者約100人が出席しました。

大会会場校の七合小学校では、食についての正しい知識と、理想とする食習慣を児童たちが身に付けるために取り組んでおり、この日はその成果を同校の郡司あや子先生が発表。学校、家庭、地域が連携した活動を昨年から取り組んできた



研究発表する郡司先生。

結果、給食の食べ残しが減った、朝食を食べない児童の数が減った、保護者の食への関心が高まった等の成果があったと発表しました。「なすからすやま市食育推進計画」を進める本市にとっても、今回の成果は計画に弾みをつけるものになりました。

那須烏山市消防団通常点検

平成22年度那須烏山市消防団通常点検が11月7日、大桶運動公園を主会場に開かれ、団員や来賓など約700人が参加しました。

消防団は、市民の生命と財産を守るため、火災や水害などの際には速やかな出動が求められます。点検は、機械器具や放水などを点検し非常時の備えに対処しようと、市長を点検者として毎年開催されています。また広く市民へ防火・防災意識を周知し団員の士気の向上を図っています。

当日は、8分団41部から482人と市内4中学校の少年消防隊員105人が参加。また、今年度から結成した女性消防隊11人が初の参加となりました。点検者宣言に続き、人員・服装点検、機械器具点検、放水点検を実施。放水点検では、女性消防隊も加わり軽可搬ポンプを扱って放水を行いました。

最後に会場を市街地に移し、市役所烏山庁舎から山あげ会館まで分列行進を実施。沿道の市民が見守る中、全消防団員と消防自動車41台が行進し、点検が無事終了しました。

通常点検に合わせて当日は、消防活動に功績のあった団員や団体



初参加の女性消防隊。

などに表彰状が授与されました。

※模範消防団員知事表彰、県消防協会長表彰の受賞者と、10月7日に宇都宮市で行われた消防関係功労者知事表彰の受賞者は次のとおりです(敬称略)。

■知事表彰

▽模範消防団員：岡崎裕一、小鍋孝志
▽消防関係功労者：久郷敬久、川俣勇
■栃木県消防協会長表彰

▽功績章：青木敏久、吉沢一高
▽勤続章

【35年】中山茂

【25年】大橋光一、久郷健夫

【20年】久郷敬久、川俣勇

【15年】青木敏久、磯政之、鈴木満、石川晋一郎、磯則夫、後藤洋、井上剛、草分信也、関正一、岡崎美智雄、栗田貴久、小森長男、関三男、矢野雄一、河又伊佐男、佐藤紀之、大貫裕一、大笹久幸、高野誠一

▽親子消防団員：皆川孝行・皆川樹里



市民が見守る中、分列行進。



女性消防隊による放水。

【10年】鈴木康宏、和智祐一、横山英介、荒井裕明、高野一宏、小川岳人、中山正和、小窪貴之、佐藤英一、星宮宏文、松本典久、鈴木直樹、相吉沢勝弘、田代義久、小室貴明、零智行、橋本征彦、小西博明、菊池善也、大森伸一、菊池紀夫、阿部征幸、藤田法彦、岡和宏、入江英夫、加藤武、加藤裕一、小滝淳、手塚美智雄、和田淳一、増子宏、高田直人、佐藤充宏、佐藤和彦、増淵勲、中山智之、青山栄一

▽親子消防団員：皆川孝行・皆川樹里

広域消防の再編に関する説明会

市では、11月8日から19日かけて、広域消防再編に関する説明会を市内6ヶ所の公民館で開催し、再編の必要性や方針など6項目にわたり説明しました。

説明会では市役所の駒場総務課長が、広域管内の人口減少、消防庁舎の老朽化、消防職員の大規模退職などに対応するために、現在1市1町にある1本部1署3分署体制を平成25年10月から那須烏山市1署(本部機能併設)、那珂川町1署の2署体制とし、本市の消防署建設予定地は神長地内を考えていると説明。また、住民の安全・安心の確保、サービスの向上に配慮すること、消防

力の低下に繋がらないこと、財政負担は最小限にすることの基本原理も説明されました。出席した市民からは「救急車の到着時間がおそくなるのでは」「2署では少ないのでは」「移設後の消防庁舎の利用方法は」「旧庁舎を女性消防隊の詰所にしてほしい」等多くの意見がだされました。

これらの意見に対し、事業主体の南那須広域行政事務組合長でもある大谷市長は「みなさんからの意見を持ち帰り、多面から検討していきたい」と話していました。

本市の新消防署建設予定位置



再編の説明をする市役所担当者。

国保事業の功績により

黒羽源治さん(野上)に大臣表彰



長年の国民健康保険事業の功績により、野上の黒羽源治さん(71歳)が厚生労働大臣から表彰されました。黒羽さんは、昭和58年から現在まで27年間にわたり、国民健康保険運営協議会委員として、幾多の

税率改正、国民健康保険条例改正、予算等の審議などの中心的な役割を果たされてきました。また、平成17年10月の旧烏山町と旧南那須町の合併時には、新市の同協議会の円滑な運営に貢献され、更には、保健事業等の推進や市国民健康保険事業の発展に尽力されました。11月1日に市役所烏山庁舎を訪れ、大谷範雄市長からお祝いと感謝の言葉を送られた黒羽さんは「大変光栄です。国民健康保険

を値上げするときは苦勞しました。27年間、何とか努めることができました」とほっとした様子で話してくれました。



長寿・受賞おめでとうございます



南那須地区民生委員 児童委員協議会が 全国表彰



南那須地区民生委員児童委員協議会(熊田親男会長)が、長年にわたり地域に社会貢献した実績が認められ、平成22年度全国社会福祉大会

において、厚生労働大臣から表彰されました。

同協議会は昭和22年に発足。今日まで地域福祉や高齢者福祉の向上に貢献し、平成20年からは災害時一人も見逃さない運動を展開し、地域の要介護者の把握や見守り活動を行ってきました。

その間、平成7年には栃木県民生委員児童委員協議会会長から、平成16年には全国国民

生委員児童委員協議会会長から表彰されました。

熊田会長は「活動が認められてうれしい。今回の受賞は先輩方が積み上げてきた実績によるものです。これからも継続していきたい」と笑顔で話してくれました。

岡野等さん(興野)満100歳 おめでとうございます。



花束を受け取りうれしそうな岡野さん。

興野の岡野等さんが、11月20日に満100歳を迎えました。岡野さんは新聞を毎日欠かさ

ず読むことと、暖かい日には、庭木の手入れをして過ごすことが楽しみなだそうです。現在、孫5人、ひ孫が10人いる岡野さんは、食事も1日3度しっかり食べるそうでも元気な様子。大谷範雄市長から祝詞と花束が送られると恐縮した様子でした。おじいちゃん、いつまでも元気で長生きしてください。

着物で那須烏山里めぐり 街に賑わいを興す云

11月6日、街に賑わいを興す会(小川三雄会長)は、今年度の那須烏山市まちづくり団体支援事業に採択された同会の「和服・ゆかたを普及する事業」の一環として、着物で那須烏山市内をめぐるバスツアーを実施しました。

この日は天候にも恵まれ、ツアーには日光や小山など市内外から着物の愛好者約30人が参加し、秋に彩られた市内を散策しました。

一行は、八雲神社を始め、龍門の滝、鳥崎酒造のどうくつ酒蔵、



下境の古民家大木邸など回り、名所旧跡と着物との和の雰囲気を楽しみました。娘と孫の3世代で参加した女性は「着付けは娘にしてもらいました。着物を着ることがなかなか無いので良い機会となりました」と話してくれました。

民生委員・児童委員 74名が新たにスタート

南那須地区			烏山地区					
氏名	担当地区	電話番号	氏名	担当地区	電話番号	氏名	担当地区	電話番号
板橋 陽子	田野倉・岩子	88-7257	渡邊 康子	あたご	82-2470	川俣 雅夫	小木須中、小木須四斗森、小木須川戸、小木須国見	84-3129
堀江裕弥子	小倉・宇井	88-7299	寺門ノブ子	金井(国道西側)	82-2538	堀江 幸子	大木須	84-3180
高田登代子	大金	88-7243	安田 恭子	金井(国道東側)	84-0153	大森 ヨネ	大沢	83-1831
赤羽 一男	東原・小河原	88-2111	藤川 茂子	金三、南(南1丁目)	82-2819	栗野 義明	興野上、興野中	83-0831
藤田 礼子	高瀬	88-7615	村上 和男	金三、南(南2丁目)	84-1788	佐藤恵美子	興野下一、興野下二	82-3902
田村 純子	大里・曲田	88-8252	中村 光子	金三、南(初音)	83-1215	高德 年子	滝田本郷	82-3498
大金 文雄	森田宿・小崎・輪之内	88-2221	丸山美和子	仲町	82-2411	高久 廣美	入滝田	84-1801
田中 洋子	曲畑	88-0144	田村 千洋	泉町	84-0052	長山けい子	中山、八ヶ平、平野	84-3228
吉葉 公男	八ヶ代	88-8396	三森 紀子	鍛冶町	82-2594	高橋テル子	谷浅見	84-0223
室橋 智子	福岡・芦生沢	88-0287	山村ノリ子	日野町(中央2丁目、初音、旭1丁目1~4・6・7)	82-3631	高田 正	大桶中、大桶下	84-2089
櫻井 恵子	鴻野山	88-2843	大橋東洋雄	日野町(旭1丁目22~24、旭2丁目4~8・11~15)	83-1675	駒場 敏彦	大桶上、白久	84-2154
白田 智子	こぶし台	88-9606	小倉 孝子	日野町(旭1丁目5・8~21、旭2丁目1~3・9~10)	83-0438	高野 幸恵	主任児童委員	83-2164
山本貴美子	小白井・西野	88-8234	遠藤タツ子	元田町	82-2279	生井加奈子	主任児童委員	84-1543
高津戸興一	熊田西	88-8673	萩原 紀夫	屋敷町(中央3丁目)	82-2288	齋藤 恵子	主任児童委員	84-2541
岡本 豊	熊田東	88-9107	田野 洋子	屋敷町(中央1丁目)	82-2881			
小鍋 裕子	月次	88-7827	束原 節子	城東	84-0740			
三村るり子	大金台	88-8051	渋井 順子	諏訪パークタウン野上第1期	80-0606			
永山トシ子	南大和久	88-2201	福田由貴子	神長上、神長中、神長川西	84-2173			
中山 明美	藤田	88-7193	岡崎シゲ子	滝、神長下	83-2354			
橋本 フミ	三箇下	88-7712	小菅 喜子	野上上、野上下	83-1515			
富田 義雄	三箇中	88-9187	檜山 邦次	野上舟戸、野上団地	84-2529			
中山 博	三箇上	88-9231	奥畑 武一	向田東、向田南	84-2508			
八板 光子	上川井	88-8081	石川 法子	向田西一、向田西二	84-2383			
飯野フサ子	下川井上	88-8119	國井ひろ子	落合	84-2446			
高野 幸子	下川井下	88-8187	栗田 孝子	宮原	82-2778			
池尻 タイ	志鳥下	88-8615	矢口 文子	上境三ツ木、上境一沢	84-2827			
滝口 一	志鳥中	88-8631	桑久保正光	上境中、上境上平	83-1870			
八板 友子	志鳥上	88-2812	川上 泰夫	下境上、下境西、下境記寺	84-0283			
望月千登勢	主任児童委員	88-1908	両方 文子	下境前石原、下境後石原、下境川辺、小原沢	84-0525			
村上美恵子	主任児童委員	88-2072	澤村 絹子	横枕、小木須上	82-2296			

12月1日付けで、次の方々が生委員・児童委員として厚生労働大臣及び栃木県知事から委嘱されましたので、お知らせします(左記のとおり)。なお、任期は3年です。

民生委員は地域福祉向上のため、児童委員は民生委員が兼ね、その中には、児童福祉を専門に担当する主任児童委員がいます。委員は地域の中で相談や支援を行うボランティアです。お気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員に関するお問い合わせは、健康福祉課社会福祉係 ☎88-1711 まで

市の工事請負等契約

(前月20日までの入札結果、単位は千円、250万円以上)

事業名	箇所	業者名	金額	工期
こぶしの里遊歩道整備工事	藤田	(株)荒川建設	19,110	10/26~3/10
富士見台工業団地線道整備交付金工事その3	藤田	(株)中山建設	37,957	10/29~2/25
野上神長線道路整備交付金工事その5	神長	(株)野村建設	12,757	11/5~3/10
野上神長線道路整備工事その3	野上	日光総業(株)	12,285	10/28~3/10
東原線道路整備交付金工事その1	東原	(株)岡工務店	18,585	11/1~3/10
田野倉曲畑線道路整備工事その1	曲畑	荒井工業(株)	51,450	11/1~3/10
那須烏山市消防団第4分団第5部(大桶)及び第7分団第4部(大金)消防ポンプ自動車購入	大桶・大金	(株)モリタ東京営業部	18,900	10/28~3/13
野上神長線道路台帳作成業務委託(道整備交付金事業費)その61	神長	東亜サーベイ(株)	5,355	11/22~3/25

入札等に関するお問い合わせは、総務課管財係 ☎0287-83-1111 まで。

第12回JAまつりが11月6日と7日の2日間開催され、JAなす南本店を会場に、多くの家族連れで賑わいました。

天候に恵まれた会場では、試食コーナーが人気となり、「なすひかり」の消費拡大コーナーではカレーライスの試食、和牛肉・豚肉の消費拡大コーナーでは地元「とちぎ和牛」が試食できるとあって、テント前には長蛇の列ができました。

また、会場内に設置されたステージでは歌謡ショーやバンド演奏、中央に建てられたやぐらでは

「がらまき」が行われ、お菓子や餅などの景品を拾う多くの人で賑わいました。

その他にも、自慢の包丁さばきを競う梨の皮むき大会や餅つきの実演販売、地域内にある幼稚園児から高校生までの習字や絵画も展示され、盛りだくさんの内容に、来場者は楽しい時間を過ごしました。

まつりの一環として大桶運動公園で行われた輪投げ大会には、本市や那珂川町から多くの人が参加し、元氣いっぱいプレーを見せていました。



地域の結びつきを深めるために

第12回 JAまつり



和牛・豚肉消費拡大コーナー。



相談者で賑う営農相談コーナー。

商工会法施行50周年記念事業

第3回 那須烏山商工会まつり



11月3日、山あげ会館周辺を会場に第3回那須烏山商工会まつり（主催 那須烏山商工会、中村彰太郎会長）が開催され、多くの市民でにぎわいました。

このまつりは、商工業のPRと商工業による地域活性化を図ることを目的としています。

この日は会場内を「おもてなしひろ場」と命名し、夢のステージ、模擬店、建設業部会、工業部会に分かれてイベントが行われ、夢のステージではダンスやオカリナの演



ふるさと烏山太鼓の演奏。



会場には重機の展示も。

奏、クイズなどが披露。また各部会による、網戸張り替えや木工製品の販売、往年のオートバイのメグロが展示され、懐かしむ高齢者の姿が見られました。

また、多くの模擬店が出展され、そばの実演販売や手作りパンの販売に訪れた人たちは大いに満足そうでした。

中村会長は「今年は商工会法ができて50周年という節目の年。今後も地域活性化のためにがんばっていききたい」と話していました。



木工製品にも多く人が。



川柳の表彰式。

この日は、商工会法施行50周年記念事業で募集した川柳の表彰式も行われました。応募総数164句の中からお題ごとに最優秀賞に選ばれた作品は次のとおりです。

お題「のれん」

アイデアとのれん仲良く客を呼ぶ

石川由美子（興野）

お題「記念」

記念日に君と思い出作る旅

戸田 恭子（中央）

お題「50」

50年客が支えた古のれん

白寄 多美（金井）

みんなでいっしょにあそぼう！



こども館まつり

こども館で、11月23日、市内の13のボランティア団体等と協力し「こども館まつり」を開催しました。
この日は、朝からあいにくの雨にもかかわらず、開場と同時に多くの来場者で賑いました。開会式では、あすなろ作業所によるミュージックペル演奏や、オカリナあんだんてのオカリナ演奏が披露され、大きな拍手が送られていました。

館内では、絵本の読み聞かせや、パネルシアター、映画の上映、オセロゲーム、豆つかみゲーム、クラフト工作など、たくさんさんの遊びコーナーが設けられ、子どもたちは、各コーナー

を回りながら楽しそうに遊んでいました。

また、親子ピクスの体験会も行われ、一緒になって体を動かしている親子の姿がありました。

グラウンドでは、雨の中、甘酒の配布や食品販売が行われ、悪天候の中、訪れた家族ずれで、大いに賑わっていました。



輪投げに挑戦。



親子ピクス体験中。



集中して。豆つかみゲーム。

11月14日、七合公民館（高野則雄館長主催）による第10回七合公民館まつりが開催されました。またこの日は、七合会（木村保司会長）と大桶地域みどり保全会（木村義二会長 共催）による「泥んこ田んぼ体験事業収穫祭」も同時に開催され、多くの市民で賑わいました。

この日館内では、今までの同公民館活動やサークル活動で制作した作品の展示を行ったほか、アトラクションとして烏山語りの会による民話のかたりやオールドクロウのハーモニカの演奏、歌う友の会の合唱が行われました。

また、収穫祭コーナーでは、古代米の赤飯やとん汁、つきたて餅、チーズやゆで卵のスモークなどが振舞われ、来場者は文化の秋はもとより、食欲の秋も満喫しました。



七合公民館まつりと 泥んこ田んぼ体験事業収穫祭



たくさんの作品展示。



和気あいの会場。



オールドクロウのハーモニカ演奏。

広告掲載を募集

市では、広報紙の有効活用と安定的な収入源の確保を目的に、「広報那須烏山」紙面への広告掲載を募集しています。

■掲載基準

位置：各ページの下一段（表紙除く）
サイズ：縦4.7cm×横8.4cm
料金：単色 1回5千円
カラー 1回1万円

※カラーは裏表紙に限り
申込・掲載希望号の発行日の30日前まで（詳しくは総合政策課広報統計係までお問い合わせください。）

☎0287-83-1112

広報那須烏山への広告は随時受け付けています

楽市楽座（旧舟戸観光やな）お楽しみの日!

売ります!買います!我楽多市 出品者募集中

日時 12月19日(日) 午前10時30分～開催
内容 美術・骨董・生活雑貨・チャリティーオークション
※フリーマーケットも同時開催
※洋画・日本画・掛軸・茶道具・彫刻等の整理の際にはご連絡ください。

常時買取させていただきます。

お問い合わせ TEL0287-84-0327(担当:平岡)



まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。もちろん、可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課広報統計係
☎0287-83-1112

地域みんなでそば打ち

ハケ代で収穫祭

11月21日、今年で8回目となるハケ代自治会の収穫祭がハケ代コミュニティセンターで行われ、地域住民約250人が参加しました。

この日は、地域の人みんなでそばを楽しもうと朝早くから準備。地域内の13班に分かれて、そば打ち、そば茹でを行い、出来上がったそばを秋晴れの空の下、参加者みんなでおいしそうにほおばっていました。

また、米粉を使った蒸しパンもふるまわれ、地域で収穫された秋の恵みに感謝していました。

会場ではビンゴゲームも行われ、笑顔いっぱいの収穫祭となりました。



美味しそうにそばをほおぶる参加者。

公民館長の小池要一さんは「地域の人々は収穫祭を毎年楽しみにしている。今後も実施していきたい」と話してくれました。

老人福祉施設で 出前相談開設



入所者の相談を受ける人権擁護委員。

11月13日、烏山人権擁護委員協議会(檜山秀雄会長)のメンバー5人は、老人福祉施設聖園ヨゼフ老人ホームを訪れ、特設の人権相談所を開設し、普段から相談する機会が少ない入所者からの相談を受けました。これは、人権相談所での相談が困難な社会福祉施設に入所している高齢者などに、気軽に相談ができるようにと、平成18

年度から同委員が出向いて相談所を開設しているものです。この日は午前9時30分から約2時間にわたって入所者や施設の職員の相談に応じました。訪問した相談員は「高齢者だからこそ抱える問題が多くあり、開設してよかった」と話していました。

そば打ち名人「高橋邦弘氏」講習会

そば打ちの技を学ぶ

烏山公民館を会場に11月15日、広島県にある「達磨 雪花山房」のそば打ち名人高橋邦弘氏による講習会「高橋邦弘氏 そばを語る」が那須烏山市観光協会(福田弘平会長主催)で開催され、名人が打ったそばを味わえるとあって、市内外から約300人のそば愛好家が集まりました。

開会式で福田会長は「那須烏山市から八溝そば街道のそばを全国に発信していきたい。今日はその第一歩です」とあいさつしました。

その後の講習会では、ステージに仮設された麺台でそば打ちを実演。参加者は、約50人ずつに分かれ

て順にステージに上がり、名人の手さばきや切り方を食い入るように見学していました。実演しながらも多くの質問に丁寧に答えていた高橋名人は、「今日は気楽に見ていただいて、ひとつでもいいから、こういうやり方があるんだなと思っただけ」と話していました。

見学後に参加者は、屋外に設置されたテントで打ちたてのそばを試食。市内に住む阿久津三郎さんは「さすが名人のそばはおいしい。少しでも上手にそば打ちができるようになりたいですね」と笑顔で話してくれました。



名人技にきぎ付けになる参加者。



高橋名人によるそば打ちの実演。

文化協会合併5周年記念 「天平衣装」講演会& 華やかな衣装でミニ行列

11月13日、那須烏山市文化協会合併5周年記念事業として、国史跡長者ヶ平官衙遺跡附東山道跡講演会(那須烏山市教育委員会、那須烏山市文化協会、栃木県文化協会主催)が南那須公民館で開催されました。講演会では、いかんべ、民話の会の杉山幸栄子さんが「長者ヶ平の伝説」をとちぎ訛りを交えながら話されました。

また、奈良県で行なわれた平城遷都1300年祭の衣装デザインを担当された山口千代子さんが、飛鳥から奈良時代にかけての衣装の変化を一般公募で募集をしたモデルを使いながら丁寧な解説しました。山口さんは「十二単衣など華やかな衣装に意識がいきがちですが、奈良時代の衣装



こそ洋服のルーツです」と熱心な話していました。

講演会終了後は、同公民館からウォーキングトレイル間を、男女それぞれ色鮮やかな天平衣装を身にまとったミニ行列をしました。会場周辺には、華やかな衣装をドレスに収めようとする多くのカメラマンの姿が見受けられました。

秋晴れの中、曲畑ふれあい祭



11月14日、曲畑自治会恒例のふれあいまつりが同公民館で開かれ、地域住民約150人が参加しました。とかく疎遠になりがちな隣人との交流を深めようと始まった事業も今年で24回目。子どもからお年寄りまでが一緒になって楽しむ姿が会場のあちらこちらに見られました。

この日、午前の部では徒競走や三色玉入れ、パン食い競走などの運動会が和気あいあいの雰囲気の中で開かれました。

その後、地元消防団による救急法の訓練が行われ、真剣に取り組む住民の姿がありました。午後には、那須烏山警察署による交通安全教室や地域住民によるカラオケやダンスなどの芸能大会が行われました。

また、会場では味噌おでん、味つけ玉子などの手作り料理の販売も行われ、地元ならではの祭り、一日中笑顔と元気が絶えない催しとなりました。

野上地区ふれあい活動「ミニ運動会」を開催



11月21日、すくすく保育園の園庭で野上地区自治会と各種団体で組織する野上地区ふれあい活動事業実行委員会(沢村耕正委員長)主催による「ミニ運動会」が、穏やかな天気の中で行われました。

今年で3回目となるこの運動会。この日は、幼児からお年寄りまで約200人が参加し、和気あいあいとした雰囲気、めざせホールインワンや輪投げ、Jリーグをめざせ、パン食い競走など8種類のゲームやスポーツにすがすがし

い汗を流しました。

また、ミニ運動会終了後には、けんちんうどんやそばが振る舞われ、参加者たちはおいしそうにほおぼっていました。

沢村委員長は「楽しみにしていたミニ運動会を開催することに、子どもからお年寄りまで、地域みんなで交流を深めることができることが大変うれしいです。これからも継続していきたい」と話していました。

おめでとう

赤ちゃん名(保護者) 住所
 人見 聖真(友太・知世) 曲 畑
 鈴木 小晴(勇・幸子) 野 上
 山寺 柚衣(賢・俊子) 下川 井
 古谷 優翔(亮祐紗也加) 旭2丁目
 円谷 璃音(良則・恵子) 志 鳥
 田角 凛(章・香緒里) 旭1丁目
 菊池 衣那(善也・知恵) 小 倉
 鶴田美羽香(祐介・奈穂子) 野 上
 ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果

●第16回会長杯混合ソフトボール大会(10月12日～14日、緑地運動公園)
 ▼優勝:こぶし台▼準優勝:熊田▼第3位:南大和久・江川
 ▼最優秀選手:花松仁(こぶし台)
 ▼優秀選手:竹井正典(熊田)
 ●第23回からしんぐラウンドゴルフ大会(10月21日、緑地運動公園)
 ▼優勝:多々良サト(大金台)▼準優勝:小池清三(八ヶ代)▼第3位:三男(南大和久)
 ●第5回那須烏山市秋季ソフトテニス大会(10月24日、緑地運動公園)
 【中学生男子】▼優勝:大谷俊介・岩間 有輝(荒川中)▼準優勝:玉造健太郎・渡邊維也(荒川中)▼第3位:和田舜・吉葉拓海(荒川中)、篠崎翔・菊

池陸人(荒川中)
 【中学生女子】▼優勝:高田萌香・木下瑠唯(荒川中)▼準優勝:岡崎里佳・金田みな美(七合中)▼第3位:吉澤日菜・小西那菜(七合中)、船山明日海・小峯つくし(下江川中)
 【一般男子】▼優勝:村田優奈・村田正章▼準優勝:黒須則夫・澤村祐毅▼第3位:吉葉拓也・西川立郎
 【一般女子】▼優勝:丸山ミツイ・千代原トキ子▼準優勝:新島澄子・地主世津子▼第3位:平野幸子・坂主慶子
 【シニア男子】▼優勝:秋元孝夫・佐藤万里子▼準優勝:大山賢一・森健治郎▼第3位:糸川秀夫・中嶋謙助
 【シニア女子】▼優勝:久保田薫子・越淵雅子▼準優勝:青木とみ子・大崎美佐子▼第3位:福島トミ子・米山由美子
 ●平成22年度市民サッカー大会(11月14日、大桶運動公園)
 ▼優勝:NO・TRAP▼準優勝:ストウクラブ
 ●平成22年度秋季婦人バレーボール大会(11月8日～11日、烏山体育館、荒川中体育館)
 ▼優勝:屋敷ミストレス▼準優勝:マーガレット▼第3位:四ツ葉
 ●平成22年度男女混合市民バレーボール大会(10月25日～28日、烏山体育館、荒川中体育館)
 ▼優勝:ポラリス▼準優勝:ゆう&みい▼第3位:ヨネックス

ご寄付 ありがとうございます



■ふるさと納税(応援寄付金)として市民から10万円が寄付されました。ふるさと応援基金へ積立し、地域福祉と教育環境の充実のため有効に活用させていただきます。
 ■ふるさと納税(応援寄付金)として神奈川南那須会の船山和美様(神奈川県伊勢原市)、笹崎金平様(同県相模原市)、古口宏様(同県川崎市)、高津戸健造様(同県川崎市)から那須烏山市にそれぞれ1万円、計4万円が寄付されました。ふるさと応援基金へ積立し、地域福祉と教育環境の充実のため有効に活用させていただきます。
 ■ふるさと納税(応援寄付金)として越田悟様(千葉県佐倉市)から那須烏山市に5万円が寄付されました。ふるさと応援基金へ積立し、特産品の育成と観光・産業の振興のため有効に活用させていただきます。
 ■塩野目一男様(下境)から那須烏山市に5万円が寄付されました。高齢者福祉事業の充実のため有効に活用させていただきます。
 ■市民から那須烏山市に100万円が寄付されました(本人の希望により匿名)。社会福祉事業の充実のため有効に活用させていただきます。

広報那須烏山への広告は随時受け付けています

石の蔵クリスマスライブ(S21年9月設立)

FUKUMI(Vo)& Mark Trio

12月12日(午後3時スタート)

次回:鈴木良雄(Bass) & 山本剛(Piano)
 セシルモンロー(Drum)

1月16日(午後1時30分スタート)

チケットはビッグワンツタヤ:上野楽器各店他
 TEL 0287-83-7088 ishigura.com/Tsuchiya

美容室
 stella
 ステラ

(1/31まで)

オープン特別企画

カット	大 人 ¥2,250	パーマ ¥5,500～
	中・高生 ¥1,800	カラー ¥5,500～
	幼・小学 ¥1,350	縮毛矯正 ¥9,000～
	60歳以上 ¥1,800	トリートメント ¥2,250～

○時間 9:00～18:30(時間外もご相談ください)

○定休日 毎週月曜日 第1・3日曜日

国道294号沿い 烏山運動公園のすぐ側です

地上デジタル放送受診に関する相談、受診調査の依頼は
 デジタルサポートセンター栃木まで ☎028-333-3331

◆ 一般 図書 ◆

- ◇ 『空き家再生ツアー』岸本 葉子
- ◇ 『金閣寺の燃やし方』酒井 順子
- ◇ 『天女湯おれん』諸田 玲子
- ◇ 『抱擁、あるいはライスには塩を』江國 香織
- ◇ 『忍び外伝』乾 緑郎
- ◇ 『成り上がり』江上 剛
- ◇ 『農家直伝豆をトコトン楽しむ』農文協
- ◇ 『鋼鉄の叫び』鈴木 光司
- ◇ 『喜嶋先生の静かな世界』森 博嗣
- ◇ 『ざっちゃんちゃん』群 ようこ
- ◇ 『沈黙の檻』堂場 瞬一
- ◇ 『親鸞と道元』五木 寛之
- ◇ 『木暮荘物語』三浦 しをん
- ◇ 『機嫌のいい犬』川上 弘美
- ◇ 『ハーバード白熱教室講義録＋東大特別授業 上・下』マイケル・サンデル

◆ 児童 図書 ◆

- ◇ 『くらしを変えてきたあかりの大研究』深光 富士男
- ◇ 『もりのおくのおちやかいかいへ』みやこし あきこ
- ◇ 『もしもぼくのせいのがびたら』にしきかやこ
- ◇ 『宇宙に果てはあるの？』池内 了
- ◇ 『うわさのようちえん』きたやま ようこ
- ◇ 『ルララとトローラ』クリスマス・プレゼン ト おくはら ゆめ
- ◇ 『ぼすくんのくりすます』なかや みわ
- ◇ 『ありがとうもぐらのゲンさん』古川 麻澄
- ◇ 『まほうつかいのトビイ』カズノ・コハラ
- ◇ 『クリスマス物語』マルコ・レイノ

◆ とある所のとある話

いよいよクリスマス。みなさんはセント・ニコラスという人を知っていますか？そう、今では世界中で親しまれているサンタクロースのモデルとなった人物です。

当時、トルコの司教であったニコラスは、貧しくて娘を嫁に出せない家庭を不憫に思い、家に金貨を投げ入れました。その金貨が偶然にも靴下の中に入ったことから、「プレゼントは靴下の中へ」という習慣が始まったそうです。そうです、サンタクロースの誕生ですね。

そんなクリスマスにあやかっつて、図書館では12月24日までの期間、サンタの絵本やクリスマスツリーを飾っています。是非ご覧になってください。お待ちしております。

南那須図書館 ☎0287-88-2748
 烏山図書館 ☎0287-82-3062

市の人口

11月1日現在
() 対前月比

人口 29,390 (-30)	
男 14,415	女 14,975
出生 14	死亡 27
転入 49	転出 66
世帯数 10,008	

※平成17年国勢調査を基にした毎月人口調査の統計人口です。

編集後記

○中学校の同窓会がありました。楽しかったです。先生からいろんな話が暴露されました。知りませんでした、先生がそんなに話し好きだったなんて…。知りませんでした、先生がそんなにお酒好きだったなんて…。いつまでもお元気で、せんせい (O)
 ○コタツとホットカーペットをつけてちょっとだけ横になるつもりが！いつの間にか夢の中へ！ここ 5日、寝床まで道のりが遠く険しく、コタツで就寝する日々。でも“風邪”とは全く無縁な健康体。これって「馬」&「鹿」ということですか？ (G)
 ○『情けは人のためならず』の真意をご存知ですか？親切にしていれば、回りまわって結局は自分ためになるということです。最近、人の役に立つことをした記憶が…ない。『いいこと』を貯めておけばいいのに。あ!!見返りを求めちゃいけませんね (K)

作品募集

毎月10日までに、総合政策課広報統計係あて、郵送ファックス等の方法で作品をご応募ください。あて先は裏面をご覧ください。

大根の間びきをしつつ土手の斜面の草刈る夫の無事を念ずる
 水上キヨ子(志 鳥)

老母の使い残ししクリームをもらいきたりて夜ごと手にぬる
 黒尾美千恵(上川井)

山萩の花につづきて女郎花吾亦紅咲くわが庭の秋
 荒井 幸代(鴻野山)

門灯のともらぬわが家に帰りくる一人居にも馴れ久しくなりぬ
 平野 重男(大金)

短歌

小勝 明選

川柳

篠崎 酔月選

香りより姿に惚れる菊花展
 久保居マサミ(大金)

派手好み少し控えた身のこなし
 小堀 翠泉(中央)

傘寿でも眼鏡の世話にならぬ日々
 木下キミイ(志 鳥)

煙草やめ空箱見てはねじり捨て
 松本恵代子(三 箇)

俳句

齋藤 穂選

手の平をまな板にして新豆腐
 水井 陽子(南)

無人駅秋の風鈴鳴り止まず
 矢口 玄鳥(大金)

照紅葉いろはに四十八曲り
 川俣登志子(旭)

物差で見えぬ人生曼珠沙華
 高德 美井(大金)

平成22年12月4日からJR烏山線のダイヤが改正され宇都宮直通運転が拡大しました。

※赤字は新たに宇都宮直通運転になった発着時刻



時刻表 上り 宇都宮方面 (平日/土曜/休日)

烏山 発	滝 ⇒	小埜 ⇒	大金 ⇒	鴻野山 ⇒	仁井田 ⇒	宝積寺 着・発	宇都宮 着
5:37	5:42	5:47	5:57	6:05	6:10	6:21	6:34
6:35	6:40	6:45	6:56	7:04	7:08	7:19	7:32
7:31	7:36	7:41	7:51	7:59	8:04	8:16	8:30
8:24	8:29	8:34	8:45	8:53	8:57	9:09	9:23
9:35	9:40	9:44	9:55	10:03	10:07	10:23	10:36
10:59	11:04	11:08	11:19	11:27	11:31	11:43	11:56
12:29	12:34	12:38	12:49	12:57	13:01	13:13	13:24
13:59	14:04	14:08	14:19	14:27	14:31	14:43	14:57
15:29	15:34	15:38	15:49	15:57	16:01	16:10	
16:38	16:43	16:47	16:58	17:06	17:10	17:22	17:36
17:38	17:43	17:47	17:58	18:06	18:10	18:20	18:33
18:34	18:39	18:43	18:54	19:02	19:06	19:15	
19:27	19:32	19:37	19:47	19:55	20:00	20:08	
20:20	20:25	20:29	20:40	20:48	20:52	21:01	
21:14	21:19	21:24	21:34	21:42	21:47	21:56	
21:51	21:56	22:01	22:06	22:14	22:18	22:27	

時刻表 下り 烏山方面 (平日/土曜/休日)

宇都宮 発	宝積寺 発	仁井田 ⇒	鴻野山 ⇒	大金 ⇒	小埜 ⇒	滝 ⇒	烏山 着
	5:35	5:44	5:49	5:55	6:00	6:05	6:10
	6:34	6:43	6:48	6:54	6:58	7:03	7:08
7:09	7:26	7:37	7:42	7:49	7:54	7:59	8:04
8:05	8:23	8:32	8:37	8:43	8:47	8:52	8:57
9:18	9:33	9:42	9:47	9:53	9:57	10:02	10:07
10:41	10:56	11:06	11:11	11:17	11:21	11:26	11:31
12:10	12:26	12:36	12:41	12:47	12:51	12:56	13:01
13:40	13:56	14:06	14:11	14:17	14:21	14:26	14:31
15:10	15:26	15:36	15:41	15:47	15:51	15:56	16:01
	16:36	16:45	16:50	16:56	17:00	17:05	17:10
17:15	17:36	17:45	17:50	17:56	18:00	18:05	18:10
18:15	18:32	18:41	18:46	18:52	18:56	19:01	19:06
19:10	19:25	19:34	19:39	19:45	19:49	19:55	19:59
	20:18	20:27	20:32	20:38	20:42	20:47	20:52
	21:12	21:21	21:26	21:32	21:36	21:42	21:46
	22:59	23:08	23:13	23:19	23:23	23:29	23:33

こころを元気にする
キャラクター

ハピネスからの
ハッピークリスマス
一年間、お疲れさま♡



総合広告代理店 各種印刷
(株)アド・ワークス
TEL.028-601-3557

アド・ワークス 栃木

検索